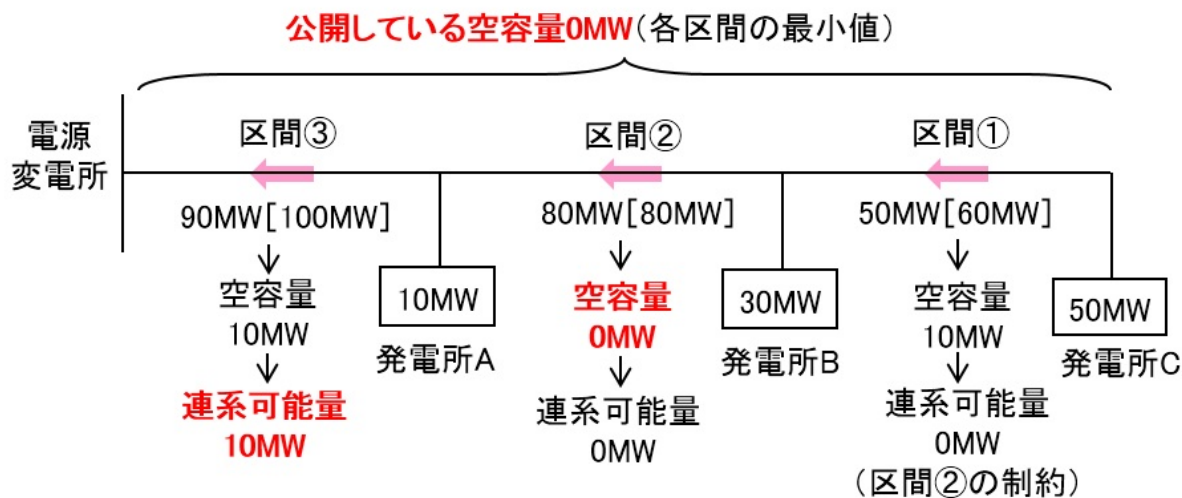


# 空容量マッピング利用上の留意点

- 本資料は 2019年4月22日 時点における系統状況から作成しております。
- 空容量は目安※であるため、系統連系の前には、接続検討(要申込み)による詳細検討が必要となります。
- 原則として熱容量に基づく空容量を記載しておりますので、その他の要因(電圧や系統安定度など)により系統連系制約が生じる場合があります。
- 3年以内に増強した系統へ連系する場合は、受電電力が空容量の範囲内であっても、過去の増強工事費の一部を遡ってご負担いただく場合があります。
- 公表することにより、テロ等による社会的な大きな影響を受けることが懸念される重要施設への供給系統に関する情報は公開しておりません。
- 個別の電力供給契約が特定可能な第三者情報は公開しておりません。

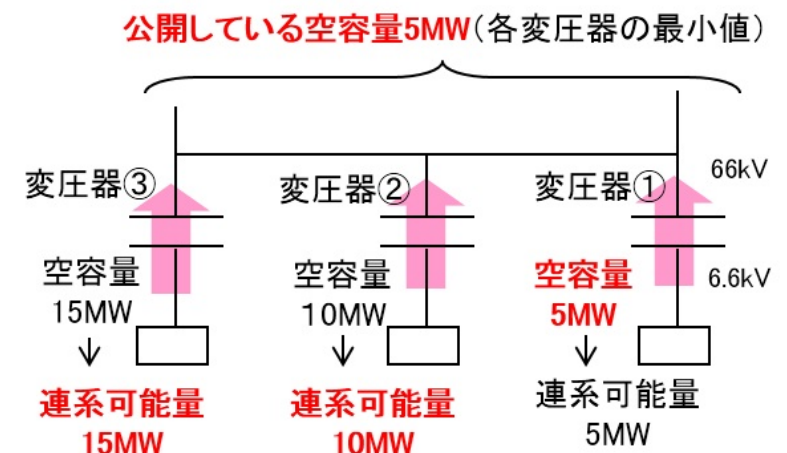
## ※公開している空容量と連系可能量が異なる例

### 例1) 送電線



[ ]内の値は設備容量

### 例2) 配電用変電所

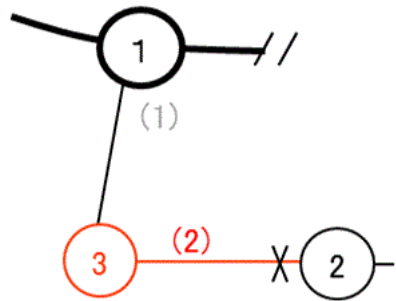


# 154kV, 66kV, 22kV系統空容量マッピングの記載方法について

○既にお申し込みを頂いている発電設備の連系状況を踏まえ、以下の凡例で系統の空容量を示しております。

※空容量の数値[MW]については、別紙「空容量一覧表」を参照願います。

- ・**赤色**: 現在、特別高圧系統の空容量が不足し、連系のための対策が必要となる可能性が高い電力設備
- ・**黒色**: 現在、特別高圧系統の空容量があり、連系のための対策が必要となる可能性が低い電力設備



①, ②, ③ : 変電所の設備番号  
 (1), (2) : 送・配電線の設備番号

【凡例: 154kVマップ】

変電所	154kV	○
開閉所	154kV	⊗
周波数変換設備		⚡
交直変換設備		⚡
送電線	154kV	—
発電所	154kV	□

【凡例: 66kVマップ】

変電所	○
送電線	—
常時開放箇所	// ×

【凡例: 22kVマップ】

変電所	○
配電線	—

- ・セキュリティ等の理由により、系統の一部を記載していない都県がございます。
- ・破線で示した送電線・変電所は他社設備です。

○「154kV, 66kV, 22kV系統空容量マッピング」は特別高圧にて連系予定発電設備を対象としております。

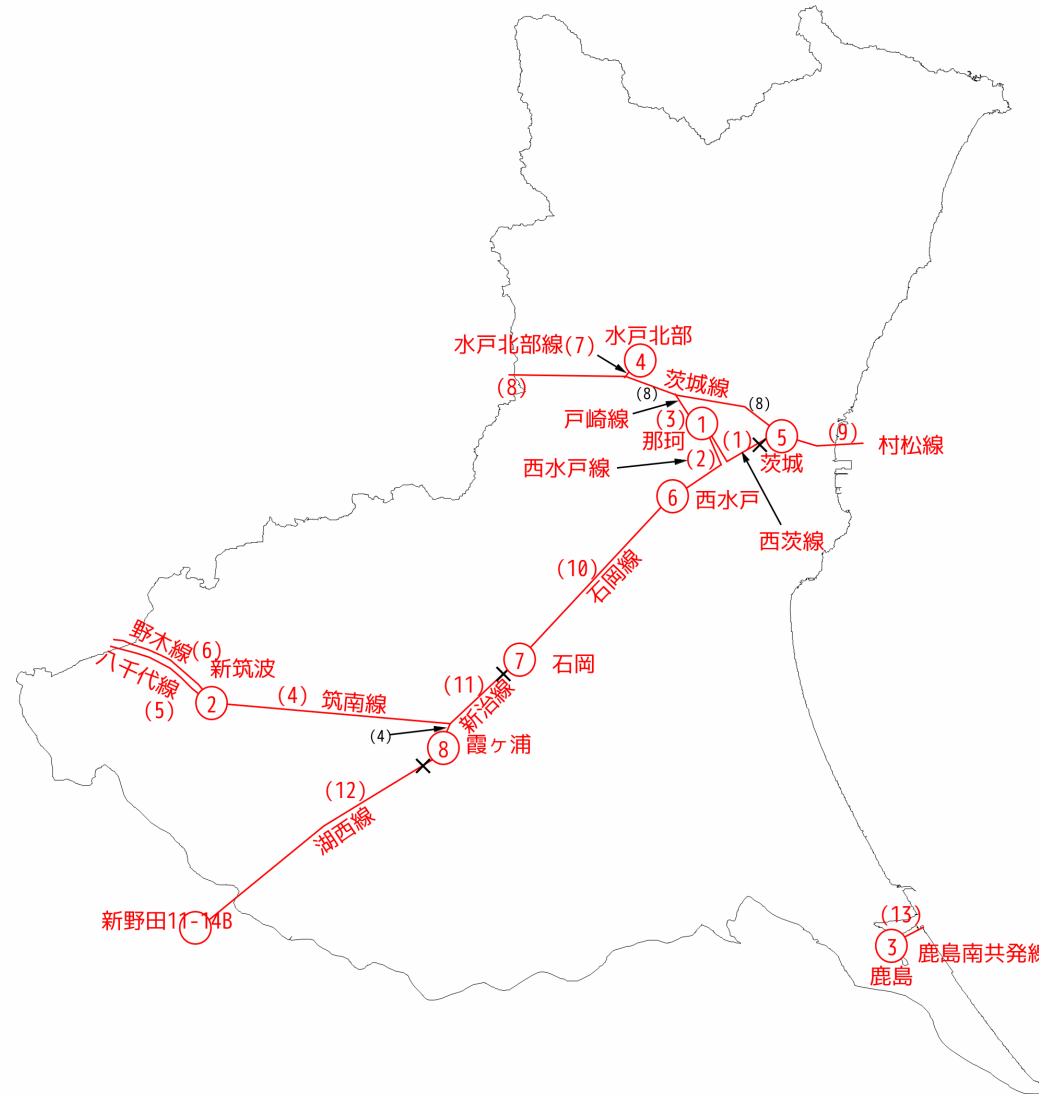
空容量マッピング	対象発電設備
154kV	50,000kW以上にて連系予定の発電設備
66kV	10,000kW以上, 50,000kW未満にて連系予定の発電設備
22kV	2,000kW以上, 10,000kW未満にて連系予定の発電設備

# 送電線運用容量一覧表の留意事項について

- (1) 運用容量値は、電圧や系統安定度などの制約により、変わる場合があります。備考欄をご参照願います。
  - ※1 1回線送電線のため1回線設備容量を記載
  - ※2 3回線送電線のため1回線故障時を考慮し2回線分の容量を記載
  - ※3 4回線送電線のため1回線故障時を考慮し3回線分の容量を記載
  - ※4 1回線故障時の電源抑制や系統切替を前提に時間を限定して使用できる設計上の熱容量を考慮
  - ※5 ループ系統構成(電源線を含む)を考慮
- (2) 空容量は目安であり、系統接続の前には、接続検討のお申込みによる詳細検討が必要となります。その結果、空容量が変更となる場合があります。
- (3) 原則として熱容量に基づく空容量を記載しております。その他の要因(電圧や系統安定度など)で連系制約が発生する場合があります。
- (4) N-1電制適用可否欄には、熱容量制約の解消を目的とした当該設備へのN-1電制の適用可否の目安を記載しております。系統接続の前には、接続検討のお申込みによる詳細検討が必要となります。その結果、適用可否が変更となる場合があります。適用不可の場合の理由は以下の通りです。
  - #1 基幹系ループ系統のため
  - #2 1回線送電線のため
  - #3 安定度制約のため(制約が確認できているもの)
- (5) N-1電制適用可能量欄には、熱容量制約の解消のため当該設備にN-1電制を適用した場合の適用可能量(上位系考慮なし)の目安を記載しております。系統接続の前には、接続検討のお申込みによる詳細検討が必要となります。その結果、適用可能量が変更となる場合があります。なお、高圧系統に接続される電源の場合、N-1電制は対象外となります。
- (6) 発電設備等が連系する変圧器によっては、別途バンク逆潮流対策が必要になる可能性があります。
- (7) 3年以内に増強した系統へ連系する場合は、空容量の範囲内であっても、増強工事費の一部を負担いただくことがあります。
- (8) 社会的に影響を与えることが懸念される重要施設への供給系統に関する情報や、電力供給契約が特定できるような第三者情報などについては、公開しておりません。
- (9) 個々の電源の運転状況や需要者の電力使用状況が推測可能な電源線や専用線等であり、設備容量、運用容量、N-1電制可否、N-1電制可能量を非公開とする設備は、備考欄に「◇」を記載しております。
- (10) 送電線名に発電所名、需要者名等が含まれている場合には、送電線名を「-」としております。
- (11) 電力広域的運営推進機関から示された「想定潮流の合理化」については、順次詳細検討の結果を反映させて参ります。

# 変電所運用容量一覧表の留意事項について

- (1) 運用容量値は、電圧や系統安定度などの制約により、変わる場合があります。備考欄をご参照願います。
  - ※1 1バンク運用のため1バンク設備容量を記載
  - ※2 3バンク運用のため1バンク故障時を考慮し2バンク分の容量を記載
  - ※3 4バンク運用のため1バンク故障時を考慮し3バンク分の容量を記載
  - ※4 5バンク運用のため1バンク故障時を考慮し4バンク分の容量を記載
  - ※5 6バンク運用のため1バンク故障時を考慮し5バンク分の容量を記載
  - ※6 1バンク故障時の電源抑制や系統切替を前提に時間を限定して使用できる設計上の熱容量を考慮
  - ※7 ループ系統構成(電源線含む)を考慮
- (2) 空容量は目安であり、系統接続の前には、接続検討のお申込みによる詳細検討が必要となります。その結果、空容量が変更となる場合があります。
- (3) 原則として熱容量に基づく空容量を記載しております。その他の要因(電圧や系統安定度など)で連系制約が発生する場合があります。
- (4) N-1電制適用可否欄には、熱容量制約の解消を目的とした当該設備へのN-1電制の適用可否の目安を記載しております。系統接続の前には、接続検討のお申込みによる詳細検討が必要となります。その結果、適用可否が変更となる場合があります。適用不可の場合の理由は以下のとおりです。
  - #1 基幹系ループ系統のため
  - #2 1バンク変電所(分割運用等含む)のため
  - #3 配電用変電所のため(高圧電源の系統連系の場合、N-1電制は対象外となります。)
  - #4 安定度制約のため(制約が確認できているもの)
- (5) N-1電制適用可能量欄には、熱容量制約の解消のため当該設備にN-1電制を適用した場合の適用可能量(上位系考慮なし)の目安を記載しております。系統接続の前には、接続検討のお申込みによる詳細検討が必要となります。その結果、適用可能量が変更となる場合があります。
- (6) 発電設備等が連系する変圧器によっては、別途バンク逆潮流対策が必要になる可能性があります。
- (7) 3年以内に増強した系統へ連系する場合は、空容量の範囲内であっても、増強工事費の一部を負担いただくことがあります。
- (8) 社会的に影響を与えることが懸念される重要施設への供給系統に関する情報や、電力供給契約が特定できるような第三者情報などについては、公開しておりません。
- (9) 個々の電源の運転状況や需要者の電力使用状況が推測可能な電源線や専用線等であり、設備容量、運用容量、N-1電制可否、N-1電制可能量を非公開とする設備は、備考欄に「◇」を記載しております。
- (10) 電力広域的運営推進機関から示された「想定潮流の合理化」については、順次詳細検討の結果を反映させて参ります。



## 茨城県

## 運用容量一覧表～154kVの特高設備～

送電線 No	送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100%×回線数)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量		N-1電制 適用可否	N-1電制 適用可能量	備考
							当該設備	上位系考慮			
茨城県 154kV 1	西茨線	154	2	-	-	-	231	0	-	-	◇
茨城県 154kV 2	西水戸線	154	2	1974	1131	熱容量	141	0	可	843	※4
茨城県 154kV 3	戸崎線	154	2	1974	1131	熱容量	354	0	可	726	※4
茨城県 154kV 4	筑南線	154	2	410	231	熱容量	205	0	可	179	※4
茨城県 154kV 5	八千代線	154	2	1974	1131	熱容量	479	0	可	741	※4
茨城県 154kV 6	野木線	154	2	1974	1131	熱容量	507	0	可	746	※4
茨城県 154kV 7	水戸北部線	154	2	410	231	熱容量	0	0	可	73	※4
茨城県 154kV 8	茨城線	154	2	228	131	熱容量	0	0	可	0	※4
茨城県 154kV 9	村松線	154	2	226	126	熱容量	113	0	可	100	※4
茨城県 154kV 10	石岡線	154	2	986	565	熱容量	0	0	可	369	※4
茨城県 154kV 11	新治線	154	2	226	126	熱容量	113	0	可	100	※4
茨城県 154kV 12	湖西線	154	2	514	290	熱容量	255	0	可	224	※4
茨城県 154kV 13	送電線	154	2	456	270	熱容量	58	0	可	184	※4

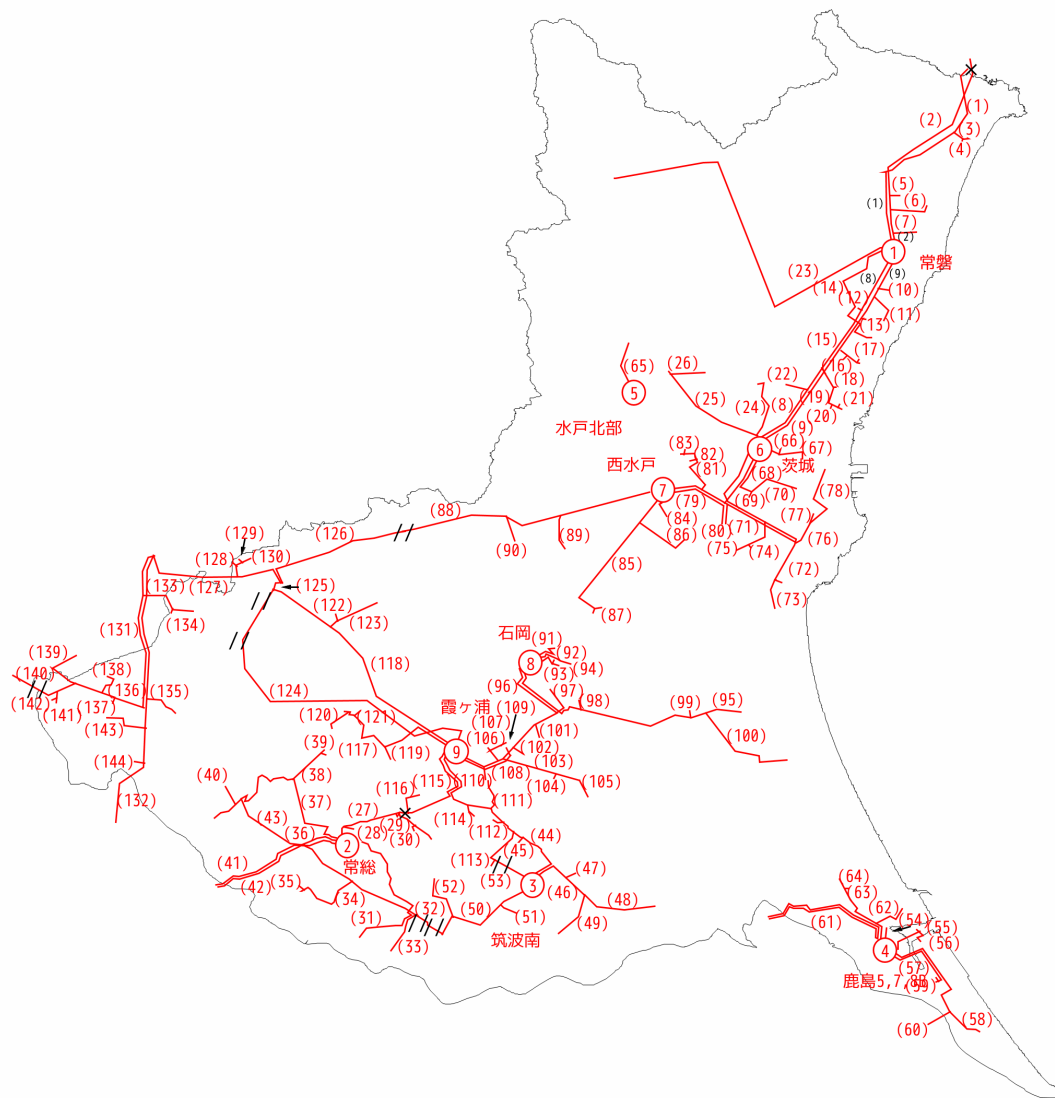
## 茨城県

## 運用容量一覧表～154kVの特高設備～

変電所 No	変電所名	電圧(kV)		台数	設備容量 (100%×台数)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量		N-1電制 適用可否	N-1電制 適用可能量	備考
		一次	二次					当該設備	上位系考慮			
茨城県 154kV 1	那珂	275	154	4	1701	1530	熱容量	0	0	可	0	※3※6
茨城県 154kV 2	新筑波	500	154	4	2825	2538	熱容量	998	0	可	287	※3※6
茨城県 154kV 3	鹿島	275	154	2	852	513	熱容量	111	0	可	339	※6
茨城県 154kV 4	水戸北部	154	66	2	186	186	熱容量	149	0	不可 #2	-	※6
茨城県 154kV 5	茨城	154	66	4	537	429	熱容量	105	0	可	82	※3※6
茨城県 154kV 6	西水戸	154	66	3	563	450	熱容量	80	0	可	113	※2※6
茨城県 154kV 7	石岡	154	66	4	509	394	熱容量	123	0	可	0	※3※6
茨城県 154kV 8	霞ヶ浦	154	66	4	557	444	熱容量	149	0	可	113	※3※6

資料作成日 2019年4月24日

転載禁止 東京電力パワーグリッド株式会社





## 茨城県

## 運用容量一覧表～ 66kV の特高設備 ～

送電線 No	送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100%×回線数)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量		N-1電制 適用可否	N-1電制 適用可能量	備考	
							当該設備	上位系考慮				
茨城県	66kV 1	北茨城線	66	2	158	89	熱容量	0	0	可	0	※4
茨城県	66kV 2	勿来線	66	2	132	74	熱容量	0	0	可	0	※4
茨城県	66kV 3	磯原線	66	2	106	69	熱容量	40	0	可	37	※4
茨城県	66kV 4	臼場線	66	2	106	69	熱容量	53	0	可	37	※4
茨城県	66kV 5	手綱線	66	2	102	57	熱容量	15	0	可	45	※4
茨城県	66kV 6	松久保線	66	2	102	67	熱容量	51	0	可	35	※4
茨城県	66kV 7	高萩線	66	2	102	57	熱容量	7	0	可	45	※4
茨城県	66kV 8	常磐線	66	2	444	254	熱容量	97	0	可	190	※4
茨城県	66kV 9	常北線	66	2	444	254	熱容量	191	0	可	190	※4
茨城県	66kV 10	小木津線	66	2	138	92	熱容量	67	0	可	46	※4
茨城県	66kV 11	送電線	66	2	138	92	熱容量	69	0	可	46	※4
茨城県	66kV 12	送電線	66	2	66	37	熱容量	33	0	可	29	※4
茨城県	66kV 13	白銀線	66	2	150	85	熱容量	75	0	可	65	※4
茨城県	66kV 14	助川線	66	2	132	74	熱容量	66	0	可	58	※4
茨城県	66kV 15	北多賀線	66	2	294	167	熱容量	147	0	可	127	※4
茨城県	66kV 16	鮎川線	66	2	102	67	熱容量	51	0	可	35	※4
茨城県	66kV 17	送電線	66	2	102	57	熱容量	51	0	可	45	※4
茨城県	66kV 18	多賀線	66	2	132	74	熱容量	66	0	可	58	※4
茨城県	66kV 19	大みか線	66	2	302	172	熱容量	4	0	可	127	※4
茨城県	66kV 20	送電線	66	2	106	69	熱容量	49	0	可	37	※4
茨城県	66kV 21	送電線	66	2	-	-	-	0	0	-	-	◇
茨城県	66kV 22	真弓線	66	2	132	88	熱容量	62	0	可	44	※4
茨城県	66kV 23	大子線	66	2	102	57	熱容量	0	0	可	0	※4
茨城県	66kV 24	久慈線	66	2	302	172	熱容量	28	0	可	130	※4

資料作成日 2019年4月24日

転載禁止 東京電力パワーグリッド株式会社

## 茨城県

## 運用容量一覧表～ 66kV の特高設備 ～

送電線 No	送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100%×回線数)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量		N-1電制 適用可否	N-1電制 適用可能量	備考
							当該設備	上位系考慮			
茨城県	66kV 25 常陸大宮線	66	2	64	36	熱容量	0	0	可	0	※4
茨城県	66kV 26 送電線	66	2	102	67	熱容量	0	0	可	34	※4
茨城県	66kV 27 小野川線	66	2	184	104	熱容量	77	0	可	80	※4
茨城県	66kV 28 送電線	66	2	108	61	熱容量	54	0	可	47	※4
茨城県	66kV 29 牛久北部線	66	2	102	57	熱容量	30	0	可	45	※4
茨城県	66kV 30 送電線	66	2	60	30	熱容量	30	0	可	30	
茨城県	66kV 31 取手線	66	2	132	74	熱容量	66	0	可	58	※4
茨城県	66kV 32 筑波南線(常総系)	66	2	368	312	熱容量	89	0	可	56	※4
茨城県	66kV 33 東取手線	66	2	264	222	熱容量	66	0	可	42	※4
茨城県	66kV 34 守谷線	66	2	256	222	熱容量	64	0	可	34	※4
茨城県	66kV 35 送電線	66	2	68	72	熱容量	17	0	可	0	
茨城県	66kV 36 谷和原線1, 2号	66	2	888	762	熱容量	211	0	可	8	※4
茨城県	66kV 37 岩井線	66	2	132	88	熱容量	33	0	可	44	※4
茨城県	66kV 38 筑波豊里線	66	2	120	71	熱容量	39	0	可	49	※4
茨城県	66kV 39 テクノパーク豊里線	66	2	102	67	熱容量	51	0	可	35	※4
茨城県	66kV 40 沓掛線	66	2	126	77	熱容量	33	0	可	49	※4
茨城県	66kV 41 水海道線	66	2	184	124	熱容量	92	0	可	60	※4
茨城県	66kV 42 出口線	66	2	196	107	熱容量	90	0	可	89	※4
茨城県	66kV 43 飯沼川線	66	2	102	67	熱容量	27	0	可	35	※4
茨城県	66kV 44 稲敷線	66	2	294	167	熱容量	147	0	可	127	※4
茨城県	66kV 45 送電線	66	2	64	40	熱容量	32	0	可	24	※4
茨城県	66kV 46 江戸崎線	66	2	132	74	熱容量	0	0	可	58	※4
茨城県	66kV 47 送電線	66	2	106	69	熱容量	40	0	可	37	※4
茨城県	66kV 48 幸田線	66	2	132	88	熱容量	30	0	可	44	※4

資料作成日 2019年4月24日

転載禁止 東京電力パワーグリッド株式会社

## 茨城県

## 運用容量一覧表～ 66kV の特高設備 ～

送電線 No	送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100%×回線数)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量		N-1電制 適用可否	N-1電制 適用可能量	備考
							当該設備	上位系考慮			
茨城県	66kV 49 角崎線	66	2	132	88	熱容量	29	0	可	44	※4
茨城県	66kV 50 筑波南線(筑波南系)	66	2	294	167	熱容量	122	0	可	127	※4
茨城県	66kV 51 送電線	66	2	132	88	熱容量	66	0	可	44	※4
茨城県	66kV 52 牛久線	66	2	102	57	熱容量	29	0	可	45	※4
茨城県	66kV 53 桂町線	66	2	444	254	熱容量	222	0	可	190	※4
茨城県	66kV 54 鹿島西部環線	66	2	95	95	熱容量	81	0	可	0	※4
茨城県	66kV 55 東深芝線	66	2	262	148	熱容量	0	0	可	91	※4
茨城県	66kV 56 奥野谷2号線	66	2	216	122	熱容量	48	0	可	94	※4
茨城県	66kV 57 波崎線	66	2	118	118	熱容量	0	0	可	0	※4
茨城県	66kV 58 土合線	66	2	236	160	熱容量	62	0	可	76	※4
茨城県	66kV 59 送電線	66	2	-	-	-	37	0	-	-	◇
茨城県	66kV 60 松岸線	66	2	230	157	熱容量	81	0	可	73	※4
茨城県	66kV 61 湖南線1, 2, 3, 4号	66	4	368	372	熱容量	29	0	可	0	※3※4
茨城県	66kV 62 平井線	66	2	118	67	熱容量	32	0	可	51	※4
茨城県	66kV 63 船津線	66	2	156	89	熱容量	38	0	可	67	※4
茨城県	66kV 64 送電線	66	2	-	-	-	45	0	-	-	◇
茨城県	66kV 65 山方線	66	2	270	161	熱容量	0	0	可	10	※4
茨城県	66kV 66 孫目線	66	2	132	74	熱容量	25	0	可	58	※4
茨城県	66kV 67 東海線	66	2	-	-	-	32	0	-	-	◇
茨城県	66kV 68 勝田線	66	2	372	212	熱容量	152	0	可	160	※4
茨城県	66kV 69 青柳線	66	2	444	254	熱容量	157	0	可	190	※4
茨城県	66kV 70 長砂線	66	2	124	73	熱容量	54	0	可	51	※4
茨城県	66kV 71 湊線	66	2	102	57	熱容量	44	0	可	45	※4
茨城県	66kV 72 大洗線	66	2	102	57	熱容量	30	0	可	45	※4

## 茨城県

## 運用容量一覧表～ 66kV の特高設備 ～

送電線 No	送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100%×回線数)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量		N-1電制 適用可否	N-1電制 適用可能量	備考	
							当該設備	上位系考慮				
茨城県	66kV 73	送電線	66	2	86	48	熱容量	34	0	可	38	※4
茨城県	66kV 74	常澄線	66	2	132	74	熱容量	33	0	可	58	※4
茨城県	66kV 75	酒門東線	66	2	132	88	熱容量	51	0	可	44	※4
茨城県	66kV 76	常陸海浜線	66	2	132	109	熱容量	66	0	可	23	※4
茨城県	66kV 77	常陸那珂工団線	66	2	138	92	熱容量	46	0	可	46	※4
茨城県	66kV 78	送電線	66	2	86	48	熱容量	43	0	可	38	※4
茨城県	66kV 79	北見線	66	2	132	74	熱容量	66	0	可	58	※4
茨城県	66kV 80	水戸南町線	66	2	84	93	熱容量	42	0	可	0	※4
茨城県	66kV 81	飯田線	66	2	184	104	熱容量	14	0	可	80	※4
茨城県	66kV 82	送電線	66	1	60	34	熱容量	0	0	不可 #2	-	※1
茨城県	66kV 83	送電線	66	2	106	60	熱容量	53	0	可	46	※4
茨城県	66kV 84	赤塚線	66	2	132	74	熱容量	35	0	可	58	※4
茨城県	66kV 85	岩間線	66	2	132	74	熱容量	28	0	可	58	※4
茨城県	66kV 86	見川線	66	2	132	78	熱容量	41	0	可	54	※4
茨城県	66kV 87	岩間工団線	66	2	102	57	熱容量	51	0	可	45	※4
茨城県	66kV 88	水戸線(西水戸系)	66	2	72	40	熱容量	0	0	可	0	※4
茨城県	66kV 89	友部線	66	2	132	74	熱容量	7	0	可	58	※4
茨城県	66kV 90	送電線	66	2	102	67	熱容量	31	0	可	35	※4
茨城県	66kV 91	送電線	66	2	-	-	-	66	0	-	-	◇
茨城県	66kV 92	美野里線	66	2	132	74	熱容量	30	0	可	58	※4
茨城県	66kV 93	柏原工団線	66	2	132	74	熱容量	66	0	可	58	※4
茨城県	66kV 94	送電線	66	2	132	74	熱容量	66	0	可	58	※4
茨城県	66kV 95	鉾田線	66	2	132	74	熱容量	0	0	可	0	※4
茨城県	66kV 96	高浜線	66	2	184	104	熱容量	11	0	可	80	※4

資料作成日 2019年4月24日

転載禁止 東京電力パワーグリッド株式会社

## 茨城県

## 運用容量一覧表～ 66kV の特高設備 ～

送電線 No	送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100%×回線数)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量		N-1電制 適用可否	N-1電制 適用可能量	備考	
							当該設備	上位系考慮				
茨城県	66kV 97	貝地線	66	2	132	88	熱容量	6	0	可	44	※4
茨城県	66kV 98	送電線	66	2	102	57	熱容量	47	0	可	45	※4
茨城県	66kV 99	上山線	66	2	132	74	熱容量	0	0	可	58	※4
茨城県	66kV 100	北浦線	66	2	184	104	熱容量	0	0	可	3	※4
茨城県	66kV 101	送電線	66	2	102	57	熱容量	51	0	可	45	※4
茨城県	66kV 102	送電線	66	2	102	57	熱容量	51	0	可	45	※4
茨城県	66kV 103	出島線	66	2	132	74	熱容量	0	0	可	56	※4
茨城県	66kV 104	送電線	66	2	102	57	熱容量	51	0	可	45	※4
茨城県	66kV 105	送電線	66	2	102	57	熱容量	39	0	可	45	※4
茨城県	66kV 106	木田余線	66	2	132	74	熱容量	56	0	可	58	※4
茨城県	66kV 107	千代田工団線	66	2	102	57	熱容量	51	0	可	45	※4
茨城県	66kV 108	神立線	66	2	184	104	熱容量	50	0	可	75	※4
茨城県	66kV 109	中神立線	66	2	86	48	熱容量	43	0	可	38	※4
茨城県	66kV 110	土浦線	66	2	294	167	熱容量	147	0	可	127	※4
茨城県	66kV 111	立の越線	66	2	184	104	熱容量	92	0	可	80	※4
茨城県	66kV 112	送電線	66	2	10	5	熱容量	5	0	可	5	※4
茨城県	66kV 113	福田線	66	2	132	88	熱容量	43	0	可	44	※4
茨城県	66kV 114	阿見線	66	2	132	88	熱容量	56	0	可	44	※4
茨城県	66kV 115	霞ヶ浦線	66	2	184	104	熱容量	92	0	可	80	※4
茨城県	66kV 116	学園中線	66	2	102	67	熱容量	51	0	可	35	※4
茨城県	66kV 117	大穂線	66	2	184	104	熱容量	17	0	可	52	※4
茨城県	66kV 118	筑波線	66	2	294	167	熱容量	28	0	可	127	※4
茨城県	66kV 119	送電線	66	2	46	34	熱容量	23	0	可	12	※4
茨城県	66kV 120	大砂線	66	2	120	72	熱容量	21	0	可	48	※4

資料作成日 2019年4月24日

転載禁止 東京電力パワーグリッド株式会社

## 茨城県

## 運用容量一覧表～ 66kV の特高設備 ～

送電線 No	送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100%×回線数)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量		N-1電制 適用可否	N-1電制 適用可能量	備考
							当該設備	上位系考慮			
茨城県	66kV 121送電線	66	1	-	-	-	19	0	-	-	◇
茨城県	66kV 122明野線	66	2	132	74	熱容量	15	0	可	58	※4
茨城県	66kV 123真壁線	66	2	132	74	熱容量	10	0	可	58	※4
茨城県	66kV 124筑館線(筑館系)	66	2	132	88	熱容量	0	0	可	11	※4
茨城県	66kV 125筑館線(筑波系)	66	2	132	88	熱容量	46	0	可	44	※4
茨城県	66kV 126水戸線(新筑波系)	66	2	0	0	熱容量	0	0	可	0	※4
茨城県	66kV 127下館線	66	2	66	66	熱容量	0	0	可	0	※4
茨城県	66kV 128送電線	66	2	102	57	熱容量	51	0	可	45	※4
茨城県	66kV 129送電線	66	2	102	57	熱容量	51	0	可	45	※4
茨城県	66kV 130送電線	66	2	102	57	熱容量	51	0	可	45	※4
茨城県	66kV 131三和線(小山系)	66	2	444	254	熱容量	219	0	可	190	※4
茨城県	66kV 132山西線	66	2	106	69	熱容量	53	0	可	37	※4
茨城県	66kV 133南結城線	66	2	102	67	熱容量	33	0	可	35	※4
茨城県	66kV 134結城工団線	66	2	102	57	熱容量	51	0	可	45	※4
茨城県	66kV 135西山工団八千代線	66	2	0	0	熱容量	0	0	可	0	※4
茨城県	66kV 136三和線(総和系)	66	2	444	254	熱容量	222	0	可	190	※4
茨城県	66kV 137送電線	66	2	102	57	熱容量	51	0	可	45	※4
茨城県	66kV 138丘里線	66	2	102	57	熱容量	51	0	可	45	※4
茨城県	66kV 139総和線	66	2	132	74	熱容量	57	0	可	58	※4
茨城県	66kV 140向古河線	66	2	30	22	熱容量	15	0	可	8	※4
茨城県	66kV 141南古河線	66	2	132	74	熱容量	66	0	可	58	※4
茨城県	66kV 142送電線	66	2	60	30	熱容量	30	0	可	30	※4
茨城県	66kV 143北利根線	66	2	106	69	熱容量	28	0	可	37	※4
茨城県	66kV 144猿島線	66	2	146	82	熱容量	61	0	可	64	※4

資料作成日 2019年4月24日

転載禁止 東京電力パワーグリッド株式会社

## 茨城県

## 運用容量一覧表～ 66kV の特高設備 ～

送電線 No	送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100%×回線数)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量		N-1電制 適用可否	N-1電制 適用可能量	備考
							当該設備	上位系考慮			
茨城県	66kV 145谷和原線3, 4号	66	2	444	254	熱容量	199	0	可	190	※4

## 茨城県

## 運用容量一覧表～ 66kV の特高設備 ～

変電所 No	変電所名	電圧(kV)		台数	設備容量 (100%×台数)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量		N-1電制 適用可否	N-1電制 適用可能量	備考	
		一次	二次					当該設備	上位系考慮				
茨城県	66kV 1	常磐	275	66	2	680	342	熱容量	0	0	可	0	※6
茨城県	66kV 2	常総	275	66	5	1227	1131	熱容量	1158	0	可	96	※4※6
茨城県	66kV 3	筑波南	275	66	2	566	342	熱容量	0	0	可	216	※6
茨城県	66kV 4	鹿島5,7,8B	275	66	3	649	453	熱容量	0	0	可	76	※2※6
茨城県	66kV 5	水戸北部	154	66	2	186	186	熱容量	149	0	不可 #2	-	※6
茨城県	66kV 6	茨城	154	66	4	560	429	熱容量	105	0	可	105	※3※6
茨城県	66kV 7	西水戸	154	66	3	563	450	熱容量	80	0	可	113	※2※6
茨城県	66kV 8	石岡	154	66	4	509	394	熱容量	123	0	可	0	※3※6
茨城県	66kV 9	霞ヶ浦	154	66	4	557	444	熱容量	149	0	可	113	※3※6
茨城県	66kV 10	鹿島6B	275	66	1	285	285	熱容量	0	0	不可 #2	-	※1

資料作成日 2019年4月24日

転載禁止 東京電力パワーグリッド株式会社





## 茨城県





## 運用容量一覧表～ 22kV の特高設備 ～

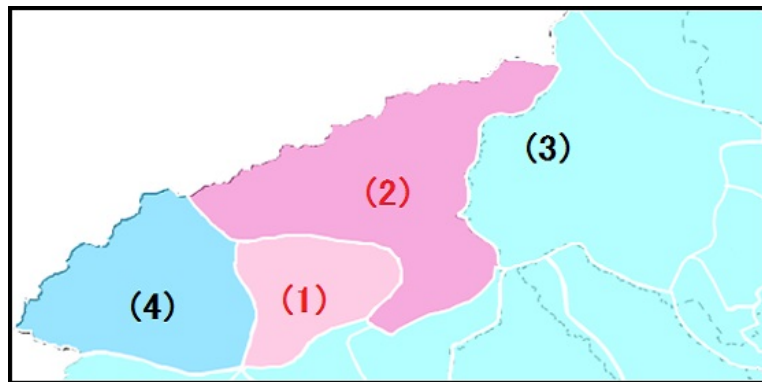
変電所 No	変電所名	電圧(kV)		台数	設備容量 (100% × 台数)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量		N-1電制 適用可否	N-1電制 適用可能量	備考	
		一次	二次					当該設備	上位系考慮				
茨城県	22kV 1	五霞	154	22	1	19	19	熱容量	19	19	不可 #2	-	※1
茨城県	22kV 2	筑波西部	154	22	2	57	28	熱容量	28	0	不可 #2	-	※1

# 配電用変電所エリア空容量マッピングの記載方法について

○既にお申し込みを頂いている発電設備の連系状況を踏まえ、以下の凡例で配電用変電所の空容量を示しております。

※空容量の数値[MW]については、別紙「空容量一覧表」を参照願います。

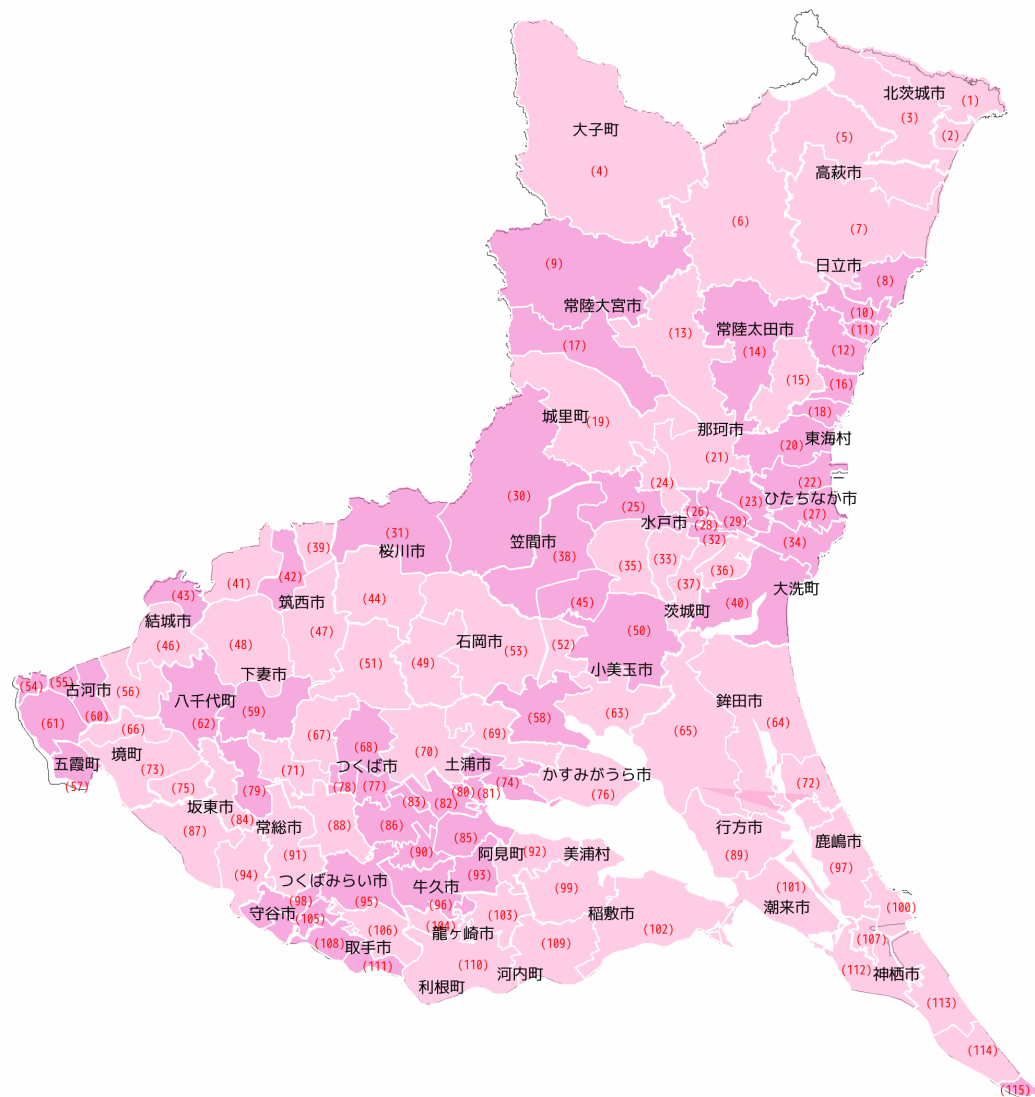
凡例	内容	連系までの見通し
	現在、特別高圧系統の空容量が不足し、連系のための対策が必要となる可能性が高いエリア	上位系の対策が必要となる場合は早期連系は困難
	現在、特別高圧系統の空容量が不足し、併せて、配電用変電所及びバンクの逆潮流等について連系のための対策が必要となる可能性が高いエリア	上位系及び配電用変電所の逆潮流対策等が必要となる場合は早期連系は困難
	現在、特別高圧系統の空容量があるエリア	上位系の対策なしで連系可能な見込み
	現在、特別高圧系統の空容量はあるが、配電用変電所及びバンクの逆潮流等について連系のための対策が必要となるエリア	逆潮流等の対策後連系可能



(1), (2), (3), (4) : 配電用変電所のエリア番号

○本資料は高圧(2,000kW未満)にて連系予定の発電設備を対象としております。

上記に関わらず50kW未満の太陽光発電設備等は「空容量マッピング」対象外です。



## 【茨城県】

## 配電用変電所エリア空容量管理表

エリア番号	空容量[MW]	エリア番号	空容量[MW]	エリア番号	空容量[MW]
(1)	0	(41)	0	(81)	0
(2)	0	(42)	0	(82)	0
(3)	0	(43)	0	(83)	0
(4)	0	(44)	0	(84)	0
(5)	0	(45)	0	(85)	0
(6)	0	(46)	0	(86)	0
(7)	0	(47)	0	(87)	0
(8)	0	(48)	0	(88)	0
(9)	0	(49)	0	(89)	0
(10)	0	(50)	0	(90)	0
(11)	0	(51)	0	(91)	0
(12)	0	(52)	0	(92)	0
(13)	0	(53)	0	(93)	0
(14)	0	(54)	0	(94)	0
(15)	0	(55)	0	(95)	0
(16)	0	(56)	0	(96)	0
(17)	0	(57)	0	(97)	0
(18)	0	(58)	0	(98)	0
(19)	0	(59)	0	(99)	0
(20)	0	(60)	0	(100)	0
(21)	0	(61)	0	(101)	0
(22)	0	(62)	0	(102)	0
(23)	0	(63)	0	(103)	0
(24)	0	(64)	0	(104)	0
(25)	0	(65)	0	(105)	0
(26)	0	(66)	0	(106)	0
(27)	0	(67)	0	(107)	0
(28)	0	(68)	0	(108)	0
(29)	0	(69)	0	(109)	0
(30)	0	(70)	0	(110)	0
(31)	0	(71)	0	(111)	0
(32)	0	(72)	0	(112)	0
(33)	0	(73)	0	(113)	0
(34)	0	(74)	0	(114)	0
(35)	0	(75)	0	(115)	0
(36)	0	(76)	0		
(37)	0	(77)	0		
(38)	0	(78)	0		
(39)	0	(79)	0		
(40)	0	(80)	0		